

大阪市

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第28号

「廃棄物減量等推進員 関西交流大会」を開催!

関西各地の廃棄物減量等推進員が一堂に会し、自由に意見交換・交流を行うはじめての催しとして、平成23年12月9日(金)にドーンセンターにおいて「廃棄物減量等推進員 関西交流大会」が開催されました。

第1部では菜の花プロジェクトネットワーク代表である藤井絢子氏による「菜の花革命と3R」と題した基調講演の後、関西各地の廃棄物減量等推進員の活動先進事例として、和歌山県白浜町の「ごみ説法者」、兵庫県三田市の「ごみ減らし隊」の活動についての発表とともに、大阪市での活動事例として住吉区 遠里小野連合 遠里小野西町会の推進員である原田明典氏より「使用済み乾電池の回収活動」について発表していただきました。(発表内容は下記をご覧ください。)



第2部では廃棄物減量等推進員交流会として、関西各地の廃棄物減量等推進員、地方自治体の職員、市民が8グループに分かれて、日頃の活動の紹介や活動の中で困っていることなどについて活発な議論が交わされました。

ごみゼロリーダーの皆さまには、関西交流大会の開催に多大なご協力をいただき本当にありがとうございました。今後も引き続き開催の際には多数のご参加をよろしくお願い申し上げます。

大阪市での 活動事例発表

住吉区遠里小野連合遠里小野西町会における 「使用済み乾電池の回収活動」について

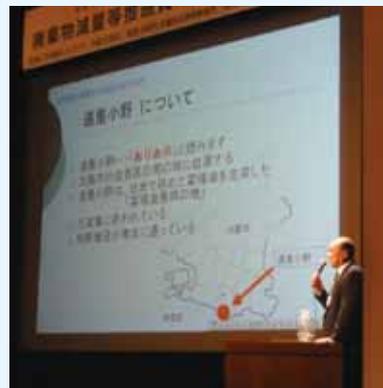
遠里小野西町会では、ごみの分別勉強会での質問・意見をきっかけに、平成21年12月から環境衛生部長を中心に使用済み乾電池の回収活動を開始しました。

2リットルのペットボトルを加工し、苦心のうえ改良を重ねた回収容器を、家の窓枠やコンビニ、ごみ置場など目にふれやすい所に設置し、回覧で周知しました。現在は21箇所に加え、西南環境事業センターと協力してリサイクルしています。回収量も予想以上で、2年間で300kg近く集まっており、住民からは便利だと喜ばれています。

当初はごみ・吸殻を入れられないか、壊されないか、子どもが遊ばないか等懸念しましたが、大きな問題は起きていません。

役員たちにとってもリサイクルに役立っているとの実感があり、活動の励みになっています。

経費がかからず、扱いが容易である、手の空いた時に活動できる等の利点があり、今後この活動が他の地域へも広がっていくことを期待しています。



「第2回東淀川区ガレージセール」開催!

平成23年10月23日(日)東北環境事業センターのガレージにおいて東淀川区廃棄物減量等推進員連絡会主催で「第2回東淀川区ガレージセール」を開催しました。

東淀川区代表推進員の挨拶ではじまり、お天気にも恵まれ64ブースの出店者と約1300人の来場者で1日中大盛況でした。

ガレージセールだけでなく東北環境事業センターによる、パッカー車の乗車体験・パソコンクイズ・手作り工作教室も人気でしたが、特に紙パックとトイレトペーパーの交換会は開始時刻前から長蛇の列ができ、すぐになくなるほどの大人気でした。

今後ともガレージセールが区民に浸透し、継続していくことが大事だと考えていますので、これからも「ごみゼロリーダー」の皆さんと一緒にこの取組みを継続し、盛り上げていきたいと思っています。当日は、「ごみゼロリーダー」の皆さんお疲れ様でした。今後とも一層のご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



「ガレージセール・イン・ひらの」開催!

平成23年11月13日(日)に、瓜破南グラウンドにおいて、ごみゼロリーダーとの共催で「ガレージセール・イン・ひらの」が開催されました。エコバッグの絵付けコーナーや紙パックとトイレトペーパーの交換会も人気で、会場は大賑わいとなりました。

このガレージセールは前回、平成23年3月20日(日)に開催され、出店者から「またこういう機会を設けてほしい」との要望が多く寄せられたため2回



目の開催となりました。

今回は、良い気候にも恵まれ76ブースの出店者と約1600名の来場者で前回以上の賑わいでしたが、平野区のごみゼロリーダーのみなさんの献身的な仕事ぶりにも助けられ、無事終了することができました。

今回従事いただいたごみゼロリーダーのみなさん、本当にお疲れさまでした。また、人選いただいた各連合町会長の

方々、本



当にありがとうございました。おかげさまで出店者や来場者から「楽しかった」「親切にさせていただいてうれしかった」という声や「また参加したい」というアンケートの内容を沢山いただきましたよ!

ごみゼロリーダーのみなさん、これからもごみ減量に関わる活動、こつこつといっしょにがんばっていきましょう!!よろしくお願いいたします。

阿倍野区・西成区推進員実地研修(施設見学会)を開催しました!

南部環境事業センターでは、平成23年12月6日(火)に阿倍野区、また平成23年12月9日(金)に西成区の廃棄物減量等推進員の皆さんを対象とした実地研修として、泉南市にある「株式会社リバーズ」を訪問し、古紙から再生紙トイレトペーパーを製造する工程を見学しました。

同社は、化石燃料を一切使用しない「ゼロエミッション」工場として、最新の設備によって1ヶ月に約2,200tの原料(オフィス古紙、機密文書、牛乳パック等)から1,500tのトイレトペーパーを生産しています。

古紙を溶解し、異物等が取り除かれて出来る巨大なロールペーパーは、古紙が原料とは思えないくらいソフトで高品質な手触りです。



12/6 阿倍野区の推進員の皆さん



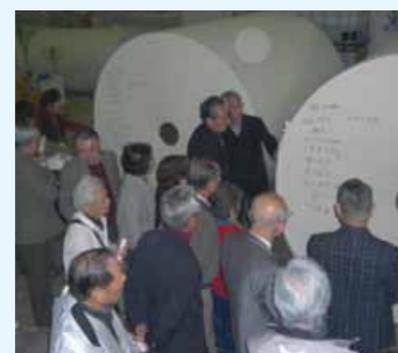
12/9 西成区の推進員の皆さん

そこからさらに加工され、いつも見慣れたトイレトペーパーになって、工場内のラインを流れていくのを目で追いながら、オートメーション化された清潔な製造ラインにも驚かされました。

トイレトペーパーは、私たちにとって非常に身近なものだけに、参加された推進員のみなさんは、興味津々で説明に聞き入っていました。

環境問題やリサイクルの取り組みの重要性について、意識を新たにして施設見学会を終えました。

今後もより一層、環境問題やリサイクルの取組みにご協力をよろしくお願いいたします。



巨大なロールペーパーにびっくり!



次々、トイレトペーパーが出てきます。

リサイクルプラザ赤川・塩草の 閉館について

ごみ減量・3Rの普及啓発施設としてご利用いただいております「リサイクルプラザ赤川」ならびに「リサイクルプラザ塩草」につきましては、平成24年3月26日(月)をもって閉館いたします。

リサイクルプラザ閉館後は、より地域に密着したかたちで「ごみ減量・3R」の普及啓発を進めていきたいと考えておりますので、ごみゼロリーダーの皆さんのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

再生家具・再生自転車の展示・提供について

赤川 展示・提供用の家具・自転車の回収は12月末をもって終了いたしました

赤川 **塩草** 3月19日(月)抽選分の再生家具・再生自転車に当選された方は、
必ず3月26日(月)までに受け取りに来てください
(3月26日を過ぎますとお渡しできません)

- 家具・自転車のリユースについては、民間のリサイクルショップ等をご活用ください

マタニティウェア、ベビー服、子ども服、本の展示・提供について

赤川 **塩草** 展示・提供は3月26日(月)まで行ないます

- マタニティウェア、ベビー服、子ども服の展示提供は環境事業センターでも実施しています(毎月第3土曜日)
- 本のリユースについては、民間のリサイクルショップ等をご活用ください

紙パック、使用済み乾電池、蛍光灯管、水銀体温計、 マタニティウェア、ベビー服、子ども服、 本、インクカートリッジの受付回収について

赤川 **塩草** 受付回収は3月26日(月)まで行ないます

- 紙パック、使用済み乾電池、蛍光灯管、水銀体温計、インクカートリッジにつきましては、環境事業センター等での受付回収や、区役所等の公共施設やスーパーマーケット等の民間施設に設置している回収ボックスにお出しください
- マタニティウェア、ベビー服、子ども服につきましても、環境事業センター等での受付回収にお持ちいただくか、お住まいの地域を担当する環境事業センターにお申し込みいただければご家庭まで引き取りにお伺いします

■編集・発行／大阪市環境局環境施策部 資源循環課
大阪市阿倍野区阿倍野筋1-5-1 あべのルシアス13階
TEL.06-6630-3259 FAX.06-6630-3581 <http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/>
■発行年月／平成24年3月